メッセージアウトライン

日付	2014年2月2日
単元	創世記•5
テーマ	自分に罪を犯した人をゆるす
タイトル	兄弟をゆるすヨセフ
テキスト	創世記42:7~45:28
参照箇所	
暗唱聖句	エペソ4:32 or 創世記50:20

導入 ヨセフは、自分をエジプトに売った兄たちに再会します。 そのときヨセフがしたことは、復讐?いやがらせ?

I ヨセフは兄たちと再会しました(42:7~43:34)

- A. ヨセフは自分の正体を明かさず、食料を売りました
- B. ヨセフは兄たちにベニヤミンを連れてくるように要求しました
- C. ヨセフは兄弟たちと食事をしました

Ⅱ ヨセフは兄たちの心をみました(44章)

- A. ヨセフはベニヤミンに無実の罪をきせて、彼を奴隷にすると いいました
- B. ユダはベニヤミンの代わりに自分を奴隷にしてくださいといいました
- C. ヨセフは兄たちが(反省して)家族を大切にしていることを知りました

Ⅲ ヨセフは兄たちをゆるしました(45章)

- A. ヨセフは兄弟ひとりひとりを抱きしめて泣きました
- B. ヨセフはすべてのことは神さまの計画だといいました
- C. ヨセフは家族をエジプトに呼び寄せました

結論 ヨセフは自分に罪を犯した兄たちをゆるしました

ヨセフは兄たちにひどいことをされました。けれど、ヨセフは復讐するのではなく、兄たちを赦しました。あなたも誰かに傷つけられたことがありますね。意地悪をされたことがありますね。本当につらかったでしょう、苦しかったでしょう。しかし、それをうらみ続けたり、復讐してはいけません。ヨセフがもし兄たちをうらみ続けたら、どうなっていたでしょうか?赦さない心でいると、どんどん苦い思いが心にからみついてきます。人間関係もドロドロになります。しかし、赦すことができたら、その思いから解放されます。傷ついた心をイエスさまにいやしていただき、あかたもその人を赦すお祈りをしましょ

備考

適用







